

## 案内

青山スタンダード科目「キリスト教理解関連科目」特別講座

チェ ソンエ ピアノ演奏会

日時 10月19日(月) 9時～10時15分

場所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

青山祭 ガウチャー記念礼拝堂でのプログラム

10月30日(金) 12時～13時 開会礼拝

10月31日(土) 9時30分～10時30分 ハンドベル・クワイア コンサート  
16時15分～17時 青山キリスト教学生会(ACF) コンサート

11月1日(日) 13時～14時 青山ゴスペル・クワイア コンサート

第1回 宗教センターPV作品コンテスト作品募集

本学のキリスト教活動を紹介し、本学を志望する高校生に向けてのPR用のPV作品を募集しています。

締切 11月7日(土) 優秀作品には賞品を用意

詳細はポスターまたは学生ポータルに配信した募集要項をご覧ください。

コンテンポラリー礼拝(青山キャンパス 夕礼拝)

毎週火曜日18時からの夕礼拝ではギターやドラムを使用し、主にコンテンポラリー形式で行なわれており、朝の礼拝とはまた違った、より親しみやすい礼拝となっています。後期からの礼拝での学生奉仕者を募集していますので、興味のある方は宗教センターへお問い合わせください。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

# 青山学院大学礼拝週報

2015. 10. 19.

神の国節第21週

No. 22

チャペル・ウィーク

## 青山学院の歩み [20]

### 東京英和女学校—青山女学院

1894(明治27)年6月20日に関東地方に大地震が起こりました。この地震について、次のような記録が残されています。「六月二十日、朝来の炎天に万籟も声をひそめし頃俄然として大地震蕩す、これ安政以来の大震なり、僅かに数分時にして煙筒の倒るもの傾くもの、屋庇の壊れおつるもの、煉瓦壁の亀裂を出すもの、その他小破損挙て数ふべからず、……」

(『青山評論』第49号「青山日誌」より)

この地震により海岸女学校は大被害を受けて、閉鎖を余儀なくされ、同年9月生徒をすべて青山の東京英和女学校に移しました。その間、7月には東京英和学校が青山学院と改称したのに合わせて、女学校も内容を充実させ、翌年にはその名も青山女学院と改めました。こうして現在の青山の地に青山学院と青山女学院が並存することになりました。



## 今年度の主題聖句

主に望みをおく人は新たな力を得

鷲のように翼を張って上る。

走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

(イザヤ書 第40章31節)